

まち towns!

Listen to the towns!
聞こえませんか、まちの声が。



NO.3 発行者 財団法人まちづくり市民財団 阿部芳三
〒102 東京都千代田区平河町2-14-3
日本青年会議所会館内
TEL.03-3234-2667 FAX.03-3234-5770

AQ

まちづくり市民財団とは何か?

当財団は政治的イデオロギ-・経済的利益を追求する企業から明確に距離をおいたもので、市民の立場から地域の問題を解決して地域振興、地域活性化に役立てるものであります。

また、市民が主体的に行うまちづくりに関しての研究・提案を行い、又まちづくりのための市民の諸活動への助成を行うこと等により地域の発展に寄与するものです。どうかこの趣旨にご賛同いただき日本青年会議所が40周年を契機に社会的機能として世に生み出した「財団法人まちづくり市民財団」が、ますますその規模を拡大し、より多くのまちづくり運動に対して支援ができれば、

「理事長が語る…」

財団の趣旨・方向性

理事長 ◆ 阿部 芳三

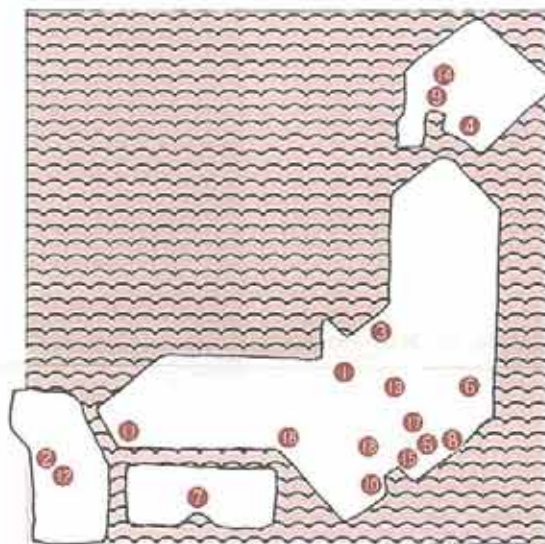
聞こえませんか、まちの声が。——今、あなたのまちで行われようとしている「まちづくり」を私達が応援します。

一九九一年十月に設立された「財団法人まちづくり市民財団」は、全国各地のまちづくりに関する研究・提案を行い、まちづくりのための市民運動を助成してします。

地方の時代と言われながらも、東京一極集中、政令指定都市への多極集中が進んでいく中で、それぞれのまちの真の価値観、他と比較できないオリジナリティが求められています。若年層の中央流弊、それにとまらぬ高齢化、雇用問題等が顕在化する中、「我がまちをなんとかしたい」そんな声にこたえ、この財団は設立されました。

地域の人々が地域の中でいきいきと生活できる、そんな、素敵なおまちづくりのためにこの財団をご活用いただくことをお願いいたします。

1. 飛騨ウルトラマラソン実行委員会(岐阜県)
94飛騨ウルトラマラソン
2. 河童共和国(熊本県)
かっぱ大学公開講座
3. 磐越自動車道安田IC開通イベント実行委員会(新潟県)
磐越自動車道安田IC開通イベント事業
4. 苫小牧地区トライアスロン協会(北海道)
第8回ハスカップトライアスロン全道大会in苫小牧
5. ミュージカル「ディアナ号」制作実行委員会(静岡県)
市民ミュージカル「ディアナ号の鐘」制作
6. 明野新能実行委員会(茨城県)
明野新能
7. わくわくワークショップ全国交流会実行委員会(高知県)
わくわくワークショップ全国交流会
8. 水とホテルのフェスティバル実行委員会(静岡県)
水とホテルのフェスティバル
9. 南空知どうどうめぐりサイクリング'94実行委員会(北海道)
南空知どうどうめぐりサイクリング'94
10. ザ・伊勢講受入協議会(三重県)
「伊勢まちかど博物館」事業—まっふづりスタンプラリー—



11. 夢現塾(山口県)
鶴と人とが共存するまちづくり事業「鶴のおんがえし」
壁画作成事業
12. ラトビア会(熊本県)
ラトビア合唱団ひびとよし/ホームステイと地元合唱団との合同コンサート
13. SAKU音楽祭実行委員会(長野県)
信州SAKU音楽祭

平成6年度第1期の助成金交付事業にご応募ありがとうございました。財団選考委員会で厳正に審査の結果次の18件に決定いたしました。

●財団からの助成金は生かされました。助成金交付事業

14. 妹背牛町青年団体協議会(北海道)
第4回ライトラレース大会
15. 三遠信山岳都市研究会(愛知県)
界を越え山村と都市との新たな技術交流を目指すシンポジウム・講演会
16. 人形劇フェスティバル(兵庫県)
兵庫国際人形劇フェスティバル
17. 向島・オッテンゼン交流委員会記録プロジェクト(東京都)
向島・オッテンゼン地域対話(日触下町交流)
18. 瀬戸地域福祉を考える会 まごころサービスセンター(愛知県)
痴呆性老人共生のまちづくり事業

財団法人まちづくり市民財団への ご入会・ご寄付のお願い

まちづくり市民財団は、地域社会への貢献を目的として、(財)日本青年会議所が「まちづくり市民財団特別会計」から基本財産一億円を移転し、一九九一年十月三日に設立されました。当財団は、まちづくりに関する研究・提案や、まちづくりのための市民運動への助成を行うこと等により、地域の振興・活性化に寄与することを目的としております。

現在、まちづくり市民財団では、みなさまのご入会・ご寄付をお願いしております。当財団へのご入会・ご寄付は、地域社会への貢献とともに、企業のイメージアップにつながるものと確信いたしております。

今後、基本財産の拡大と運用財源確保に全力をあげて財団を大きく育てていくよう努力いたしますので、趣旨をご理解のうえ、何卒当財団へのご入会・ご寄付をお願い申し上げます。

●入会金
特別会員(法人) 一口50万円
賛助会員(個人) 一口5万円

●ご入会
特別会員につきまして、入会金の分割納入も可能です。事務局までお問い合わせ下さい。

●ご寄付
当財団では、皆様のご寄付も受け付けております。

●お申込み
お手数ですが、必要事項をご記入の上、ご郵送ください。
入会金・ご寄付のお振り込み先は、左記の通りです。

住友銀行
麹町支店 普通預金960483
財団法人まちづくり市民財団
●お問い合わせ先
財団法人まちづくり市民財団
〒102 東京都千代田区平河町
2-14-3
日本青年会議所会館内
☎03-3234-2660
FAX03-3234-5770

●助成金の申請および入会等、当財団に関する場合は、事務局までお問い合わせください。

- 本年入会決定(1月1日～6月30日まで)に以下の方々が入会されました。
- (特別会員) 一口50万円
1. (財)大阪青年会議所(2口)
2. (財)下館青年会議所(1口)
3. 武蔵建設株式会社(武蔵 均)(1口)
- (賛助会員) 一口5万円
1. 岡田 兼明(姫路J.C.)
2. 井口 一也(所沢J.C.)
3. 田所 嘉徳(下館J.C.)
4. 竹内 正幸(大田J.C.)
5. 森生 信雄(山口J.C.)
6. 西山 梅夫(山口J.C.)
7. 山崎 勝久(茨木J.C.)
8. 鎌倉 博幸(春日部J.C.)
9. 金沢 吉昭(新城市J.C.)
10. 寺門 孝彦(春日部J.C.)
11. 古澤 俊明(飯能J.C.)
- (寄付金) 四口計41万円
1. 長門青年会議所
2. 瀬戸青年会議所
3. 93年度日本青年会議所
デザイン会議
4. 町田青年会議所
12. 中島 清逸(岐阜J.C.)
13. 内藤 久夫(蕪崎J.C.)
14. 金子 種明(堺J.C.)
15. 白石 徹(新居浜J.C.)
16. 藤野 滋(龍登川J.C.)
17. 寺田 豊(福山J.C.)

明野で手作り薪能上演

小雨降るなか 1000人が「能」堪能

若手演者と実行委員会、観客が手作りできり上げる茨城県真壁郡明野町の「花まつり明野薪能」が七日夜、同町中央公民館運動広場で行われた。

小雨の降るなか一部プログラムを変更し、時間も短縮して行われたが、千人を超す観客は見事に咲き誇った桜の下で古典芸能を堪能した。

明野薪能は、昨年四月八日、桜の満開の中で初めて上演。今年も子供たちに日本の伝統芸能を見せたいと、実行委員会（中野明良委員長）を組織し、プロの演者の協力を得て、若手による流派を超えて講演した。

若手能楽師約三十人は、神事・火入れの儀式に引き続いて狂言「飛越」、素囃子（すばやし）「獅子」を上演。その後メーンとなる能「土蜘蛛」が演能されるはずだったが、文化財でもある能面や装束を雨にぬらすわけにはいかず、一度は中止を宣言。しかし、能楽師らは「せっかく集まってくれた観客のために」と、能面や装束は着用せずに羽織はかまで演じる舞囃子「土蜘蛛」を披露。観客からは温かい拍手が送られた。

写真

修了後、舞台近くで鏡割りを行い、能楽師や観客に酒が振る舞われた。

雨の中で土蜘蛛のシーンを舞った明野薪能。明野町中央公民館運動広場



特集

「がんばっています まちづくり」

平成6年度第一期助成金交付団体より



「水と光のフェスティバル」 静岡県三島市

今年で二回目を迎えた「水と光のフェスティバル」は、一万人以上の入出を迎え、昨年以上の盛況を得ることが出来ました。

今年の新しい試みとして、会場内にBGMを兼ねたこのイベントの主旨説明のアナウンス、水の問題環境問題ビデオの放映や、ホタルの飛びかう川への手作りの灯ろうの設置を行いました。

灯ろうの放つ淡い光と、蛍の点滅する神秘的な光がとけあい、幻想的に美しさが川辺を包んでいました。時が止まったような美しさに、訪れた人々は日常の喧騒を忘れるかのように入っていました。また、単なるお祭りとして終わる



のではなく、子供達にもわかりやすい水の環境テーマのアニメビデオ放映や蛍と水の説明アナウンスにより、このフェスティバルの主旨である、「湧水と清流の復活」への理解と協力の呼び掛けに、多くの賛同を得ることが出来ました。

試行錯誤の中、市民の手作りによる「水と光のフェスティバル」は、多くの理解を得て、成功したといえるでしょう。



財団へのお便り

じぶんたちの環境は

自分たちで守る

どんな生物がいきているのだろう。ちびっこによる川の中の生き物調査。

これは滋賀県長浜市立浜南小学校の児童による川の中の生き物調査のお話。聞くところによりますと、七年前よりこの調査は続けられていたとの事です。これを題材に市で環境フォーラムが開催されて、水生生物少年調査隊の発表会が行われました。たくさんの方に環境を守る大切さを訴えたそうです。

こんな地道な運動にも私達は応援しています。

全国それぞれのまちづくりお知らせください。当財団が応援します。お便りお待ちしております。

財団では、

こんな活動も

行っています。

まちづくりサロン

3月17日、青年会議所会館に於いて「まちづくりサロン」を開催しました。今回で第4回を迎えるこのサロンは、各地でまちづくりに取り組み人々が、気軽に集い交流できるようなという目的で行われています。今回は、財団会員の方々に加え、各地で活躍の様々な市民グループの方々やまちづくりの関心の深いJCMメンバーが集まって頂き、60名を超える参加がありました。

サロンは、阿部理事長の「互いに情報交換を行って、難しいまちづくりを楽しく効果的に行っているってほしい」という挨拶で幕を開けました。そして、日本地域開発センター企画調査部長の岡崎昌之先生に「日本のまちづくりの現状とこれから」というテーマで講演して頂きました。

募集！

助成金申請をお待ちしています。

まちづくり運動に対して助成金の交付を行っている当財団は、助成金の募集を皆さんから広く募っています。「自分達の行う事業はとて大切なこと」「意味のあること」「なんとか成功させたい」そんな気持ちをお持ちなら、ぜひ助成金の申請をしてみてください。

この助成は単に助成金対象者をセレクトするだけのものではない。です。色々な内容を知らせていたたく事により、「このまちはこんな事を望んでいるのか」「この人達はこういった夢をもっているのか」といったことを私達は知ることが出来るのです。本年度の助成金総額は500万円（前・後期）。

どんどんお申し込みください。



市民の自立心とやる気について教えて頂きました。交流タイムでは、各テーブルに分かれて和やかな雰囲気の中、各地域、各グループによる情報交換が行われました。最後に何人かの方々はそのグループの活動について報告して頂いてサロンは幕を閉じました。

